

2 御用水跡散策コース 約 4.5km

う御成道。室町時代の六地藏を有する安栄寺を経て、御用水跡街園までの散策路。



① 片山神社

役の行者創祀の説があり、お蔵王さまと呼ばれる。ひのき、けやき、いちようの古木多く蔵王の森の名残りをとどめる。神杉の上枝と下枝のさす地が、上飯田、下飯田になったといわれる。



② 尼ヶ坂・地蔵院

付近は、尼ヶ坂近道といい通行人がよく辻斬りにあった。その霊を弔うため、久国寺の八代霊梅笑山が、門前の六地藏のうち一体を移し、まつたのが始まりという。

③ 天長山 久国寺

名古屋城の鬼門除けとして、本丸天長峰の名を借りて号とした。境内に、自然石の快台塚と白梵塔があるほか、岡本太郎作の梵鐘がある。

④ 御成道

尾張藩主が、大曾根下屋敷へ往来した道で、鷹匠町通りともいった。明治から大正にかけて、名古屋師団の兵士が小幡ヶ原方面へ行進した道のため、兵隊道とも呼ばれた。

⑤ 八王子神社 春日神社

もとは那古野の庄にあったものを、名古屋城築城に際し遷地。古来より、小児の守り神として参詣者が多い。神社西南に、明治天皇御小休所の標柱がある。

⑥ 楞伽山 解脱寺

明暦3年(1657)、犬山城主が建てた薬師堂・小庵が始まり。招かれた竹天和尚は、竹葉軒長虹と名の俳人。境内に俳聖芭蕉の句碑「栗稗塚」がある。



⑦ 八幡社

通称児子宮といい、末社の児子社は古来より虫封じの神として信仰が深い。代々尾張藩主も、幼少時に虫封じをさずかったといわれる。

⑧ 大聖山 安栄寺

名古屋城の鬼門除けとして、城内から大聖不動明王が奉遷されている。境内に、室町時代の様式をもつ市指定文化財六地藏石仏がある。上下二段に三体ずつ浮き彫りにした小さな石仏である。



⑨ 御用水跡街園

尾張藩時代に用水路としてきり開かれたが、埋めたてられ、昭和49年、夫婦橋から猿投橋までの約1.6km、黒川岸の桜とともに、緑の散歩道として生れ変わった。

名鉄 尼ヶ坂駅 → ①片山神社 → ②尼ヶ坂・地蔵院 → ③天長山 久国寺 → ④御成道 → ⑤八王子神社・春日神社 → ⑥楞伽山 解脱寺 → ⑦八幡社 → ⑧大聖山 安栄寺 → ⑨御用水跡街園 → 地下鉄 上飯田駅